

# 組み込み機器向けTOPPERS版OpenRTM-aist



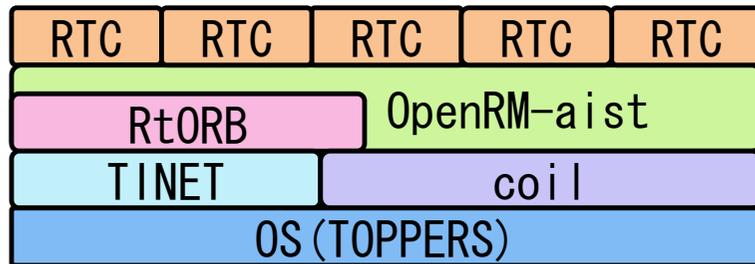
組み込みボード上にTOPPERS版のOpenRTM-aistを開発し、産総研オープンラボ2009において展示発表しました。

この開発により、ハードウェアリソースの少ないボード(2MB程度)でもRTコンポーネントの実行が可能になる為、SH2やARM等のCPUにもフル規格RTCを搭載することができます。

新たなOS抽象化層を導入し、軽量CORBA (RtORB) を利用しています。

リアルタイムOS: TOPPERS/ASP1.3.2  
TCP/IPスタック: TINET1.4.0  
OS抽象化層: coil (\*)  
CORBA: RtORB (\*)  
RTミドルウェア: OpenRTM-aist0.4.2 (\*)  
開発環境: Cygwin,GCC

(\*)産業技術総合研究所で開発・配布又は配布予定されています。



## 【RTミドルウェア】

ロボット用ミドルウェアで様々なRTコンポーネントを通信ネットワークを介して自由に組み合わせることで、多様なネットワークロボットシステムを構築することができます。

## 【OpenRTM-aist】

独立行政法人産業技術総合研究所が開発を行っているRTミドルウェア実装の一つです。

今回FTLは、そのTOPPERS版を開発しました。



ConsoleIn-RTC (PC)  
OS: LINUX  
RTミドルウェア: OpenRTM-aist  
CORBA: omniORB

展示内容  
(弊社製作)

スイッチ



SW-RTC (Armadillo240)  
OS: TOPPERS/ASP  
RTミドルウェア: TOPPERS版 OpenRTM-aist  
CORBA: RtORB

LED



LED-RTC (Armadillo240)  
OS: TOPPERS/ASP  
RTミドルウェア: TOPPERS版 OpenRTM-aist  
CORBA: RtORB